

宮前保育園では、集団感染の予防として、寒い時期に特に発症の多いインフルエンザと感染性胃腸炎を中心に“**No More Second**”の運動、「一人の発症があっても二人目に発症させない」取り組みをしています。こうした予防対策を講じることで、集団感染は予防できます。保育園生活は、乳幼児の集団生活の場ですから、感染症については早期発見、出席停止期間をお守りいただくことで、感染予防に繋がります。そのためには、保護者さんのご協力が必要です。お子さんの回復状態が、集団生活に可能な状態となつてからの登園であるよう、今後ともご協力をお願い致します。私たちも、徹底して取り組んで参ります。

#### ○手洗い・うがい

手洗いは、泡石鹸などで15秒以上手全体を摩擦し、流水で洗い流します。その後ペーパータオルもしくは個人専用のタオルで拭きとります。帰宅後・排泄後・食事前などお子さんと一緒に手洗いをしましょう。2度洗いをすることでより効果が得られます。うがい（ブクブクうがいとガラガラうがい2回）も習慣化することを推奨します。

#### ○マスクの着用

クラスで発症した場合には、関連するクラス・エリアでマスクを着用して生活します。

2歳児以上は、通園リュックの内ポケットに**使い捨てマスク（不織布製）を2枚持参**してください。

#### ○登園時の体調確認

咳・鼻水・鼻づまり・嘔吐・下痢・顔色・元気の有無・その他症状（発疹・怪我等）を確認します。

※体質的に嘔吐・下痢をしやすいお子さんは、発症時に家庭連絡を致しますが、担任と連携を取りますので、事前にご報告下さい。

登園前に登園場所へ電話連絡をして下さい。その後受診をお願いします。  
感染性の疑いがある場合にはLINE@ではなく、直接電話連絡を担当までして下さい。  
 ●宮前保育園 055-252-7777 ●通園バス（ホワイトティ号） 090-5586-2779

※通園バスの利用は、感染症が疑わしい最終嘔吐・下痢から48時間は乗車できません。バス内で嘔吐・下痢が発生すると密閉された空間のため、集団感染に繋がります。登園する場合は、ご家庭での送迎をお願い致します。

## I. ご家庭で実践、感染症予防

週明けに体調不良で欠席したり、登園後に発熱したり、家庭での体調不良が園生活に影響することもあります。休日中の外出により、ウイルスに感染しやすくなることが考えられます。ご家庭でも予防対策が大切ですので、ご家族の生活習慣として、体調管理をしましょう。

#### ➤ 便利グッズのご案内

嘔吐・下痢を処理するために、保育園と同様の処理用品をセット販売させていただきます。ご家庭では、なかなか手元に揃えられないものですが、セットになっているため急な症状にすぐ対応して頂けるようになっていきます。素早い対応がお子さん・ご家族を守ります。ご家庭や自家用車（車内での嘔吐も多く報告されています）にてご利用頂ければと思います。

購入される方は、「用品注文書」の最下段の空欄に必要事項を記入し、提出して下さい。購入後、保育料にて引き落としさせていただきます。

【処理用品A：100円】 内容：ゴミ袋小（2枚）・ゴミ袋大（2枚）・使い捨て手袋（2枚）  
 マスク（2枚）・ビニールエプロン（2枚）

【処理用品B：300円】 内容：処理用品A・ノンアルコールウェットティッシュ（1袋）

※処理の時には、上記に加えて以下をご家庭でご用意ください。

ペットボトル 500ml・ブリーチ（次亜塩素酸ナトリウム） 25ml・新聞紙（古布）

## II. 嘔吐・下痢症状時の健康状態の把握と対応

嘔吐・下痢（水様便）、その他にも以下の症状がある

- ・発熱している ・嘔吐、下痢を繰り返している ・食欲がない ・顔色が悪い
- ・ご家族など周囲に同様の有症者がいる

本人に症状がある

同居のご家族に症状がある

感染症・その疑いで  
あると診断

感染性ではないと  
診断

感染症・その疑いで  
あると診断

感染性ではないと  
診断

登園不可

登園不可

登園不可

登園不可

指定期間、登園不可

「A 様式 登園許可書」  
「B 様式 登園届」参照

最終嘔吐より  
24 時間は登園不可  
下痢症状の場合、体調の  
回復までは、経過観察

最終嘔吐もしくは  
最終接触より  
24 時間は登園不可

最終嘔吐もしくは  
最終接触より  
24 時間は登園不可

きょうだい・ご家族の中で発症があった場合、お子さん本人に症状がない場合であっても感染力が強い最終症状から 24 時間は、ご家庭にて経過観察をお願い致します。発症がなければ最終症状より 24 時間後に登園可能とさせていただきます。集団感染の状況により、以下の内容に変更が生じる場合もあります。

[嘔吐・下痢症状が家庭内で感染した場合 登園可能日] 嘔吐・下痢発症は、発症日としてカウントします。

×→嘔吐・下痢：登園不可 △→回復期（24 時間）：登園不可 ◎→登園可能

例 1.

| 発症期間        | 0 日目<br>(発症日) | 1 日目    | 2 日目       | 3 日目    | 4 日目       | 5 日目 |
|-------------|---------------|---------|------------|---------|------------|------|
| A さん<br>(兄) | ×<br>嘔吐       | ×<br>嘔吐 | △<br>24 時間 | ◎       | ◎          | ◎    |
| B さん<br>(弟) | 家庭保育          | 家庭保育    | ×<br>嘔吐    | ×<br>嘔吐 | △<br>24 時間 | ◎    |

例 2.

| 発症期間           | 0 日目<br>(発症日) | 1 日目     | 2 日目           | 3 日目 | 4 日目 |
|----------------|---------------|----------|----------------|------|------|
| A さん<br>(同居家族) | ×<br>水様便      | ×<br>水様便 | △              |      |      |
| B さん<br>(子)    | 家庭保育          | 家庭保育     | 24 時間は<br>家庭保育 | ◎    | ◎    |

※最終症状から 24 時間経てば登園可能  
ですので、例えば朝 9 時に最終嘔吐した  
場合、翌日 9 時以降登園可能です。

家庭保育中は、発症者の方と別室にて過ごす事をお勧めします。また、ウィルスは、症状が治まったとしても長くて 1 ヶ月程度、糞便中に排出されますので、排便処理の際には十分に注意し、手洗いを入念に行いましょう。

### Ⅲ. インフルエンザ時の健康状態の把握と対応

きょうだい・ご家族の中で発症があった場合、本人に症状がない場合であっても潜伏期間である3日間はご家庭にて経過観察をお願い致します。発症がなければ4日目より登園可能とさせていただきます。感染力が強い為、他の園児に感染が拡がらないようご協力お願い致します。

インフルエンザ陽性の診断を受けた場合は、発症後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで、ご家庭にて経過観察をして下さい。

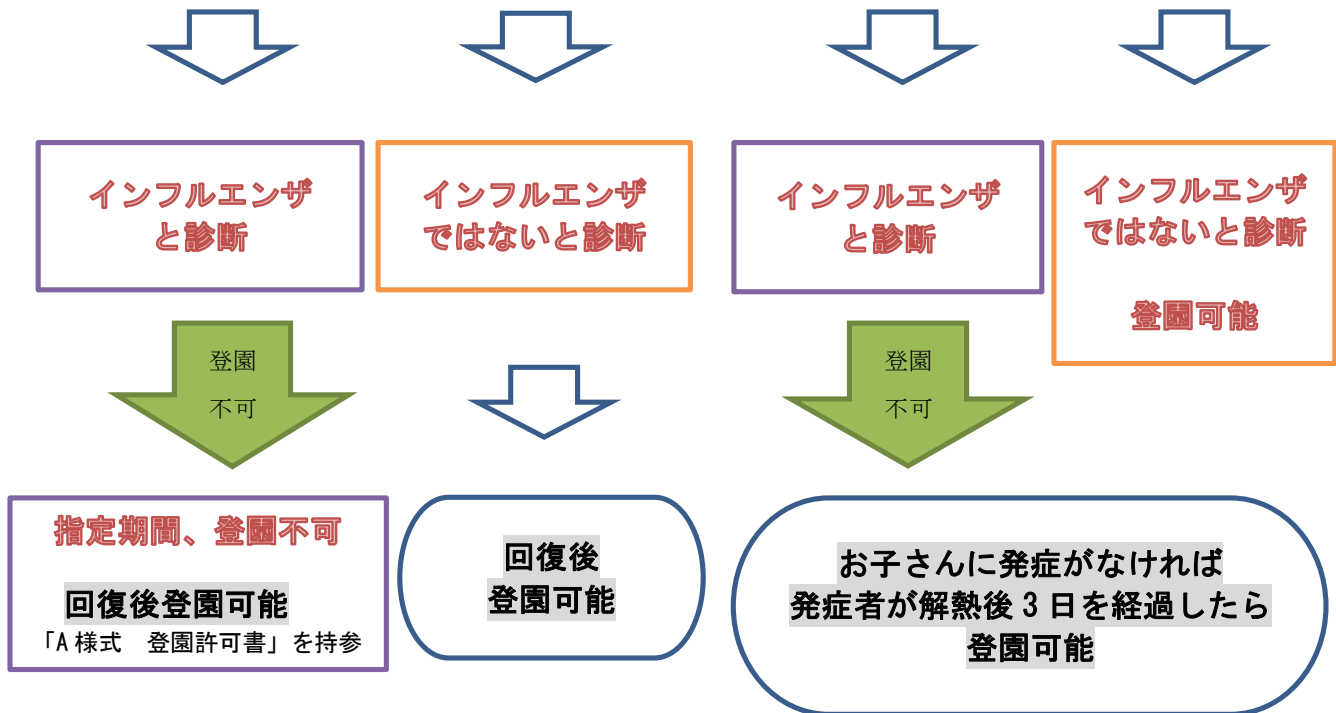
回復後、集団生活へ入る時に、咳が継続している間はマスクを着用させて下さい。

本人に症状がある（発熱・咳・鼻水 等）

同居のご家族に症状がある（発熱・咳・鼻水 等）

#### 12時間経過後 受診

※発熱から12時間以降でなければ、インフルエンザの検査反応で判断できない場合があります。



[インフルエンザ 登園可能日] 解熱日は、発熱日としてカウントします。

×→発熱・解熱：登園不可 △→回復期：登園不可 ◎→登園可能

| 発症期間           | 0日目<br>(発症日)   | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目   | 5日目 | 6日目 | 7日目 | 8日目 |
|----------------|----------------|-----|-----|-----|---|-----|-----|-----|-----|
| 発熱2日間          | ×              | ×   | △   | △   | △   | △   | ◎   |     |     |
| 発熱3日間          | ×              | ×   | ×   | △   | △   | △   | ◎   |     |     |
| 発熱4日間          | ×              | ×   | ×   | ×   | △   | △   | △   | ◎   |     |
| 発熱5日間          | ×              | ×   | ×   | ×   | ×   | △   | △   | △   | ◎   |
| きょうだい<br>家族の発症 | きょうだい<br>家族が発症 | ×   | ×   | ×   | ○ 本人に症状がなければ登園可能。<br>発症者の方と別室にて過ごす事をお勧めします。 |     |     |     |     |

※きょうだい・家族が発症後3日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまでご家庭にて経過観察をしてください